

おとうさん ありがとう



おとうさんありがとう

東近江本社 河田 かおる

歌は美空ひばりさん 野球は巨人
政治の話が大好きで いろいろ話してくれた父
当時どれも興味のなかった私
正直いつもうわの空で聞いていた
頑固な父にどれほど反抗したことが
今となっては謝りたくても
遠い処へ行ってしまっただけでもない

「じいじ」と孫たちに慕われて
顔をゆるゆるにしていたね
ある年父からの年賀状に
「姉は姉らしく 弟は弟らしく らしくを大切に...」
姉弟は平等という私の考えで
幼い頃子どもたちはお互いを名前で呼びあっていたのを
父はずっと氣にかけていたのだ
面と向かって言ったのでは私が傷つくと思ひ
年賀状でそっと諭してくれたのでしよう

もう三十近い息子たちは
今でも「おねえちゃん おねえちゃん」と
何かにつけて姉を立て 頼りにしている
私にとっても頼もしい娘に成長してくれた
それもこれもおとうさんのおかげ様
おとうさんありがとう(こゝろ)います

(二〇〇九年六月一日)



お父さん ありがとう

草津営業所 谷野良子

父という字は斧という字であつたらしい
寡黙な父ではあつたが
自分と戦い圧する者から
必死で家族を守ってくれたに違いない
趣味のバイクを何時間も
飽きずに触っている笑顔の父
姉と私の枕元にお揃いの人形を
そっと置いてくれた優しい父でもあつた
娘たちの花嫁姿も見ないまま
貴方の孫たちのその子どもたちの
命の誕生もみないまま
逝つてしまつたけれど
貴父のおかけ様でこんな素敵な
命の連鎖が現在ここに在る
それが私の宝物
笑顔を絶やさず元気で生きることが
貴方の願いでありお父さんへの恩返し
お父さんありがとう

(二〇〇九年六月一日)



お父さん お義父さん ありがとう

東近江本社 林 徹夫

電話をかけても あまり語らない父
職人氣質で 腕一本 寡黙な父
離れて住むようになり 全く会話がなくなつた
「氣をつけて帰れよ」の一言に
無限の優しさ 偉大さ 寛大さを感じる
反抗ばかりしてきたけれど
父の日は 親父の好きな 饅頭もつて
「お父さんありがとう」って言いに行くよ

人との接し方を教えてくださった義父
吾が子のように接してくださいました
楽しそうになんでも誘ってくださいました
あなたの息子になれて 本当に良かった
「感謝の氣持を忘れたらあかん」
亡くなる二日前の一言
今でもしっかりと覚えていてます
父の日は お義父さんの大好きだった
日本酒を供えに 妻と行きます
「お義父さん ありがとう」

(二〇〇九年六月一日)



お父さん
ありがとう

お父さん
ありがとう



夏至:一年の中で最も昼間が長 夜の短い日です。今年(2009)は6月21日になります。

== 編集後記 ==

「このたび「ありがとう通信」が139号になり、このメモリアル号(サンキュー号)を、お父さんに感謝する「父の日特別号」として編集いたしました。
父の日は「いつもありがとう」「感謝の言葉と「この」ありがとう通信」をいっしょに贈っていただければ、きっとお父さんに喜んでいただけると思います。
ありがとう(こゝろ)います。